

昭和五十九年八月八日提出
質問第五二二号

厚木基地の米軍機離着陸訓練に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和五十九年八月八日

提出者 菅 直 人

衆議院議長 福 永 健 司 殿

厚木基地の米軍機離着陸訓練に関する質問主意書

先月十七日から始まった米空母「ミッドウエー」艦載機による夜間連続離着陸訓練（タッチ・アンド・ゴー）は、米海軍厚木基地周辺に最高百二十一ホンの騒音をまき散らし、また、テレビ、ラジオの受信障害を引き起こすなど、市民生活に多大の悪影響をもたらしている。

そこで、次の諸点について質問する。

一 七月十七日から八月二十五日まで予定されている同基地における離着陸訓練の訓練内容、時間帯などについて、政府は米海軍からどのような通告を受けていたか。

二 政府は緊急に現地を調査する意向はないか。

三 同基地周辺の大和、綾瀬、相模原、座間市などの各市長は、同基地司令官を訪れ、再三再四、訓練の中止を申し入れているが、現在のところ陳情は無視され、訓練は続行されている。政府

としても訓練の中止、若しくは訓練時間の変更を含めた要求を米海軍に早急に申し入れるべき
と考えるがどうか。

四 政府は同基地周辺市の一部を防音区域に指定し、各家庭への防音対策を実施しているわけだ
が、實際上、指定区域外でも騒音はひどい状況であり、この際、指定地域の拡大を検討すべき
と考えるがどうか。

また、NHKの受信料の減免地域の拡大も併せて検討すべきと考えるがどうか。
右質問する。